

市川市立図書館のメールマガジンをお送りいたします。

「メールでのサービス」で配信をご希望された方へお送りしています。

「……………」
市川市立図書館メールマガジン 第 35 号 2013.8.30
「……………」

8 月も残すところあと数日。今年の夏もこどもとしょかんでは自由研究の調べものをする子や読書感想文の本を探す子、面白そうな本を見つけて楽しそうにページをめくる子・・・と、たくさんの子どもたちで大にぎわいでした。今月開催した怖いおはなし会ではお化けの飛び入り参加も。怖がりながらも楽しそうな子どもたちの顔が印象的でした。

■■■ 図書館からのお知らせ □……………

◆韓国・原州（ウォンジュ）市より韓国語資料の贈呈を受けました。

○市川市と同じく WHO 健康都市連合に加盟している（大韓民国江原道）原州市より今回で 8 回目となる韓国語資料のご寄贈を受けました。今後中央図書館で整備等を行い、公開していく予定です。

■■■ YoungAdult 通信【メルマガ版】 □……………

～中学生・高校生のみなさんへ～

○YoungAdult 通信第 65 号を現在、配布中です。

今回の特集は“宙（そら）”。空や宇宙をテーマにした本をご紹介します。

◇『青空のむこう』

アレックス・シアラー／著、金原瑞人／訳（求龍堂 2002）

主人公のハリーは、姉さんのエギーと大げんかをして自転車で出かけるが、交通事故にあい、そのまま死んでしまう。人はみんな、死んだあとは楽になるだろうと思うらしい。だけど死んだ後の世界では、先に来ているたくさんの大人たちにいろいろな意見を言われ、心休まることになってない。ハリーにだってやり残したことがいっぱい、このまま「彼方の青い世界」に向かうことができない。ハリーはやり残したことができるのか。

◇『宇宙においでよ!』

野口聡一／著、林公代／文、植田知成／イラスト（講談社 2008）

無音の宇宙空間に浮かぶ ISS (国際宇宙ステーション)。船外活動の最終日に、そのてっぺんによじ登って見た地球は青く輝き、ゆっくりと回転をしていて、「まるで地球という大海原を航海する船のマストの上に、自分が立っているよう」だったそうだ。ISS での生活はもとより、野口さんの小さい頃の事、宇宙飛行士になるまでの訓練や試練、心構えなどが、わかりやすいイラストと共に書かれている。

野口さんの「この経験をどうしても、伝えずにはられない」という思いが伝わってくる宇宙案内記。

YoungAdult 通信 65 号を詳しく読みたい方はこちら

<http://www.city.ichikawa.lg.jp/library/db/1030.html>

.....

◇メールマガジンの登録・解除はこちら

<https://opac.city.ichikawa.chiba.jp/winj/opac/top.do>

◇このメールは自動配信されています。このアドレスに返信いただいても内容の確認およびご返答ができません。ご了承ください。

市川市中央図書館

〒272-0015 千葉県市川市鬼高 1-1-4 047-320-3346
